

# 第7回IDF講習会 通常コース内容 (1/3)



Aコース Mコース	コース名	EnCaseを活用した統合型フォレンジック解析
	実施社	株式会社フォーカスシステムズ
	前提知識等	どなたでも受講可能です。
	概要	Guidance Software社製EnCaseシリーズの概要と当製品を用いた基礎的なフォレンジック解析の手順及び手法をご紹介致します。 併せて遠隔地からネットワーク経由で解析する手法も説明致します。

Bコース	コース名	ダークウェブのマーケット
	実施社	NPOデジタル・フォレンジック研究会 松本 隆 氏
	前提知識等	どなたでも受講可能です。
	概要	ダークウェブに存在するマーケットプレイスやコミュニティについて長年観察を続けてきた講師がダークマーケット独特の文化や現状についてお話しします。
	その他	最少催行人数 10名

Cコース	コース名	人工知能による電子メール監査手法 発生してからでは遅い「不正の予兆」を把握！
	実施社	株式会社FRONTEO
	前提知識等	どなたでも受講可能です。
	概要	価格談合・贈賄・キックバック等の不正は、組織内で監査することで未然にリスクの発見が可能です。自社開発の人工知能を搭載した「KIBIT Email Auditor」を使った電子メール監査手法を、事例を交えてご紹介致します。

Dコース	コース名	事故初期対応の基本
	実施社	株式会社ブロードバンドセキュリティ
	前提知識等	どなたでも受講可能です。
	概要	インシデント発生時に極めて重要である、初期対応においてデジタル・フォレンジックの観点における要点と運用上のポイントを解説します。

Eコース	コース名	初級:携帯電話データの解析手法
	実施社	サン電子株式会社
	前提知識等	どなたでも受講可能です。
	概要	Cellebrite UFED およびその周辺ソフトウェアを用いた携帯電話データの解析手法と実用例をご説明いたします。 Cellebrite APAC(シンガポール)から講師を招き、通訳を介しての説明となります。 UFEDの効率的な使い方や便利なツール等、初級編となります。
	その他	最少催行人数 10名

# 第7回IDF講習会 通常コース内容 (2/3)



Fコース	コース名	AOS画像解析フォレンジックの動画復元と画像鮮明化の解説
	実施社	AOSリーガルテック株式会社
	前提知識等	どなたでも受講可能です。画像解析ツールを使用されている、もしくは導入検討をされている方。デジタルデータの基礎知識をお持ちでWindows/パソコンの基本操作を習得されている方。
	概要	本コースではAOSの画像解析フォレンジックツールを用いて防犯カメラやドライブレコーダーで撮られた動画データのフレーム復元技術と画像の鮮明化技術について初心者にも解りやすく解説、実演します。

Gコース Kコース	コース名	インシデント発生時における実践的証拠保全手法
	実施社	株式会社FRONTEO
	前提知識等	どなたでも受講可能です。
	概要	フォレンジック調査において重要性の高い証拠保全作業について、インシデント発生後の適切な初動対応や注意点をご紹介します。また、HDDデュプリケーター「Image MASSter Solo-4 G3」を用い、実演を交えたHDDデータの証拠保全手法をご説明します。

Hコース	コース名	X-Ways ForensicsによるWindowsフォレンジック入門
	実施社	株式会社ディアイティ
	前提知識等	どなたでも受講可能です。
	概要	X-Ways Forensicsの紹介と本製品を使用したWindowsマシンのフォレンジック調査要領を説明致します。

Iコース	コース名	中級:Cellebrite UFED Analytics
	実施社	サン電子株式会社
	前提知識等	①Cellebrite UFEDの操作経験や携帯電話解析に関する基礎知識や経験をお持ちの方。 ②法執行機関等の方でDFの知識を有し、携帯電話解析ツールの情報収集を行っている方。 ③9/7(木)「初級:携帯電話データの解析手法」を受講した方。
	概要	新サービス【Cellebrite UFED Analytics】による携帯電話データの解析手法と実用例をご説明いたします。CellebriteAPAC(シンガポール)から講師を招き、通訳を介しての説明となります。抽出した携帯端末データをより有効にお使いいただくためのコツをご紹介します中級編となります。
	その他	最少催行人数 10名

Jコース	コース名	サイバー攻撃におけるデジタル・フォレンジックの役割
	実施社	NPOデジタル・フォレンジック研究会 北條 孝佳 氏
	前提知識等	どなたでも受講可能です。インシデントレスポンス対応のご経験、デジタル・フォレンジックの基礎的知識があればより理解が深まります。
	概要	元警察庁技官で現在弁護士の間から見た、サイバー攻撃が発生した際に行われる警察や民間業者のデジタル・フォレンジックが、どのような役割を果たすのか、どのような点に注意すべきかについてお話いたします。
	その他	最少催行人数 25名

# 第7回IDF講習会 通常コース内容 (3/3)



Lコース	コース名	変わる保全対象、仮想化、半導体ストレージへの備え
	実施社	株式会社くまなんピーシーネット
	前提知識等	コンピュータの証拠物に携わる司法機関の方を歓迎します。
	概要	HDDレスパソコンの保全事情と対応、防犯カメラのフォレンジック、近年のNASやサーバーなどにみられる仮想環境の証拠保全、半導体ストレージへどのように対応していくべきか実践を交えた講演を予定しています。
	その他	当社製品でコンピュータを対象にした実演も交えます。
Nコース	コース名	AndrExとフォレンジックサービスによるモバイルフォレンジックの基礎習得
	実施社	AOSリーガルテック株式会社
	前提知識等	どなたでも受講可能です。フォレンジック製品の導入検討もしくは導入をされている方。デジタル・フォレンジックの基礎知識をお持ちでWindowsシステムの操作の基本を習得されている方。
	概要	AOS AndrEx(アンドレックス)によるAndroidスマートフォンからの通常データ抽出、Excelへの展開の説明・実演および捜査機関向けAOSモバイルフォレンジックサービスの紹介を致します。
Oコース	コース名	複数拠点間での人工知能を使った解析ノウハウの共有手法
	実施社	株式会社FRONTEO
	前提知識等	どなたでも受講可能です。
	概要	人工知能搭載データ解析ツール「Lit i View XAMINER」を用いたメール等の大量電子データの解析ノウハウを複数拠点間で共有する手法をご紹介します。
Pコース	コース名	精密化する保全対象、スマートフォンの保全限界に挑む
	実施社	株式会社くまなんピーシーネット
	前提知識等	スマートフォンの証拠物に携わる司法機関の方を歓迎します。
	概要	大容量化していく半導体メモリや精密な電子回路の端末を保全するため、マイクロソルダリング技術、チップオフ技術などIoT時代を目前に今後どのように対応していくべきか、実践を交えた講演を予定しています。
	その他	当社製品でスマートフォンやメモリ媒体を対象にした実演も交えます。